

倫 2005001

日本予防医学協会では、健康診断の結果を使用して下記の研究を実施しています

研究は、一般財団法人日本予防医学協会倫理委員会の承認（承認番号：倫 2025001）を得て実施しています。本研究に用いる健康診断結果は研究計画書に従い匿名化処理がおこなわれており、研究対象者の氏名や住所などの個人情報とは特定できないように安全管理措置を講じた上で取り扱っています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら下記に記載されている研究責任者または問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。本研究の成果は学会や論文などで公表することがありますが、個人が特定できる情報は一切公開されません。

研究の研究対象者に該当すると思われる方で健診情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は研究責任者または問い合わせ担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますことをご了承ください。

【研究課題】

腹部超音波検診で指摘された膵嚢胞の精査状況とフォローアップの実態調査

【研究の目的】

当施設の腹部超音波検診で膵嚢胞を指摘された症例を対象に、精査内容や経過観察の実態、嚢胞径ごとの対応差を後方視的に調査し、現場におけるガイドライン遵守状況と今後の課題を検討する。

【研究の対象となる方】

2020年～2025年にウェルビーイング毛利で腹部超音波検診を受け、膵嚢胞またはIPMNが指摘された方

【利用期間（研究実施期間）】

臨床研究審査委員会承認日から 2027年3月31日まで

【研究に用いる試料・診療情報等の項目】

健診結果より、年齢、性別、糖尿病の有無情報、健診受診時のすい臓の腹部超音波検査所見、検査実施時に確認した、病院での膵嚢胞等の精査状況および、現在の経過観察状況（医療機関・検診施設・フォロー中断等）

【利益相反に関する事項】

利益相反はありません。

【問い合わせ先】

研究実施責任者 東日本事業本部 健康管理部 佐々木 茜